

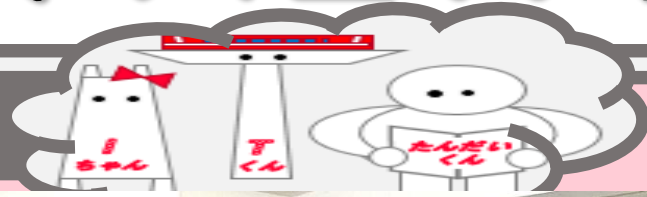
2023
令和5年3月10日
第42号

IBARAKI Prefectural Junior College of Industrial Technology

IT短大VIEW!



1 学力よりも実力を重視



講演会の様子

講師と記念写真!



左から 海野さん、渡辺講師、山田さん

県立土浦第三高等学校の卒業生である、海野璃衣さんと山田愛璃さん。同校の先輩となる渡辺悟司取締役と記念写真を撮らせていただき、エールを頂きました。

3月10日(金)、進路講演会(1年)が開催され、渡辺悟司氏(株式会社ユードム取締役土浦支社長)から講話を頂きました。渡辺さんは、県立土浦産業技術専門学院(情報処理科)のOBで、本校の前身の学校となり大先輩となります。

講話では、恩師の言葉を大切に、コツコツと将来を見据え資格を取得し、コミュニケーションを大切にしてきたなどと、様々なご示唆を頂きました。「悩んだ時はため込まず相談」「学力よりも実力を重視」とのアドバイスを頂きました。

○情報セキュリティーコース 中熊柚香さん(水戸二高卒)

今回の講話で、**向上心や挑戦し続けることの重要性を改めて感じました。**今の自分で満足することなく、さらなる成長を目指して自ら学んでいく姿勢を大切にしていきたいです。成長の中で失敗しても諦めることなく、挑戦し続け自信につなげていこうと考えました。また、積極的に人に話しかけていくことが大切なので、コミュニケーション能力を培っていきたい。

○情報システムコース 三木悠矢さん(水戸葵陵高卒)

「何でもひとつ、会社で一番得意なもの、人から頼りにされるものを作れ」という恩師の言葉を大切に、自らのキャリアを築いていった。誰よりも早くオブジェクト指向言語を学んだ。当時余り評価されなかったが一番になるためにチャレンジし続ける姿勢が素晴らしいと感じた。大切なのは、挑戦し続けることコミュニケーションである。また、学歴より実力である。



講演後に質問する学生

2 親の有難さ学ぶ寮生活



大学の寮「暁雲寮」、本年度、5人の学生が生活しています。2年の田村太陽さん(鹿島高卒)と、1年の藤森駿さん(熊本:玉名高卒)から寮生活をについて、聞いてみました。

田村さん:「寮生活での3つの学び」

①親の、ありがたみを痛感

食事も洗濯も掃除も・・・全て一人でやらなくてはならない一人暮らし。家事の大変さと親の有難さを感じました。

②料理のスキルを学ぶ

自転車で買い物に出かけ食材を購入します。簡単な料理ならパパッと作れるスキルを学びました。味は二の次・・・

③時間を守る

朝起きて登校、夜遅くならず就寝。当たり前のことですが、社会人基礎力として身に付きました。

○お世話になりました舎監さんに感謝申し上げます。



藤森さん:「自炊」

自炊することの大変さを知ることができました。食材を買って、料理を作って、食べた後片付けをするという当たり前のことですが、実際に自分一人でやってみるととても大変だということを知ることができました。親に感謝!



茨城県立産業技術短期大学校
URL <http://www.ibaraki-it.ac.jp/> E-mail: kyoumu@ibaraki-it.ac.jp

〒311-1131
茨城県水戸市下大野町6342
電話029-269-5500

